

平成30年度 キャプテンカップ予選

開催日 : 平成30年6月17日(日)
 開催コース : ロイヤル
 競技方法 : 《予選ラウンド》: 18ホールストロークプレー・アンダーハンディ
 ネット上位12位タイまでが、決勝進出

- ※ 翌週の決勝ラウンドに予め出場できないことが分かっている場合、事前にご連絡下さい。ご協力の程、宜しくお願い致します。
- ※ 予選成績による決勝進出者が辞退を表明した場合、決勝と同週に開催されるマンスリーカップにおいて、出場の資格が失われます。但し、繰り上げ通過者は除きます。

競技参加費 : 3,240円

使用TEE : GOLD TEE

組合せ

OUT START

(敬称略)

TEE OFF	氏名	HD	氏名	HD	氏名	HD	氏名	HD
1 8:00	高橋 直寿	4	有田 一郎	5	玉田 幸治	11	中田 靖夫	11
2 8:07	児玉 宣吾	2	沖 賢一	5	岸 直彦	11	船山 直人	11
3 8:15	高木 英洋	1	野地 秀明	5	新田 量二	10	光守 裕志	11
4 8:22	坂田 和也	1	玉村 泰彦	7	須山 航也	10	岡崎 敏也	14
5 8:30	川原 利之	0	伴 伸二	7	川中 敬三	8	木村 易三	14

※平成27年度より予選ラウンドはセルフプレーとなります。

*注意事項

1. 前組との間隔を1ホール以上空けないよう注意して下さい。
2. 競技中の携帯電話のご使用は禁止とさせていただきます。
3. 選手の欠場によっては、組合せを変更させて頂くこともございます。
4. 悪天候の場合、競技を短縮もしくは中止させて頂く場合がございます。

平成30年度 キャプテンカップ

競技規則

開催日：平成30年6月17日、24日
リージャスクレストゴルフクラブ

競技の条件

- 1 ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- 2 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権利を有し、すべての事項について、この委員会の裁定は最終である。
- 3 使用球の規格
「公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1 b」を適用する。(ゴルフ規則 177 ページ参照)
- 4 使用クラブの規格
「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1 a」を適用する。(ゴルフ規則 176 ページ参照)
- 5 競技の終了時点
本競技は、成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- 6 ホールとホールの間での練習禁止
「ゴルフ規則付 I (B) 5 b」を適用する。(ゴルフ規則 181 ページ参照)
- 7 プレーの中断と再開
(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8 (ゴルフ規則 71 ページ参照) にしたがって処置すること。
(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレーを再開する指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8 b 注規則 7 2 ページ参照)
(3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレーの中断 : サイレンを繰り返し鳴らして通報する。及び、本部より競技委員等を通じて競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中断 : サイレンを鳴らして通報し、本部より競技委員等を通じて競技者に連絡する。
プレーの再開 : サイレンを鳴らして通報する。
- 8 移動
競技者は正規のラウンドをプレー中、乗用カートに乗り操作する事が出来る。
- 9 キャディー
正規ラウンド中、プレーヤーはキャディーの使用を禁止する。
この条件の違反の罰は「ゴルフ規則付 I (B) 2」を適用する。(ゴルフ規則 179 ページ参照)

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(OB)の境界は白杭をもって標示する。
2. 青杭及び白線をもってその限界を標示してある区域はプレー禁止の修理地である。
プレーヤーの球がその区域内にある場合や、その区域がプレーヤーのスタンスや意図するスイングの区域の妨げとなる場合には、プレーヤーはゴルフ規則 25-1 による救済を受けなければならない。このローカルルールの違反は2罰打。
3. ラテラルウォーターハザードは赤杭をもってその限界を標示する。
4. スルーザグリーンにおいて、次に記述する物は、動かさない障害物とする。

舗装道路やガードレール	及び	階段	人工の石積・コースサイン	岩石
排水溝及び排水溝の蓋			コース案内や道路標識等の立て看板	
樹木の支柱・支線			目砂箱及び散水制御盤	
ヤーデージ表示板・表示杭			茶店及び避雷舎の建屋	
5. 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路ともなす。
ただし、球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2 b (i) の救済をうけなければならない。このローカルルールの違反は2罰打。
6. 乗用カートは競技者の携帯品の一部とする。1台のカートを複数の競技者が共用する場合、そのカート及び、カート上の全てのものは、球の関連で問題を生じた場合、その球の持主である競技者の携帯品とみなす。
但し、そのカートを共用している競技者の1人がこれを動かしていた時は、そのカートとカート上の全てのものはカートを運転しているその競技者の携帯品とみなす。
尚、動かされて止まっているか、動かされて移動中のカートに球の関連が生じた場合、そのカートを誰が動かしたのか、判定できない時は、そのカートとカート上のものは、その球の持主である競技者の携帯品とみなす。
このローカルルールの違反は1罰打。

競技の方法 及び 順位の決定について

1. 予選ラウンドの競技方法
18ホールストロークプレー、アンダーハンディとする。
使用ティはGOLDティを使用する。
2. 予選通過者の人数
予選ラウンド結果の上位12名タイまでを選出する。
3. 決勝ラウンドの競技方法
18ホールストロークプレー、アンダーハンディとする。
使用ティはGOLDティを使用する。
順位の決定は予選・決勝の通算ネットスコアとする
4. 優勝者がタイの場合
3ホールのプレーオフを行ない、そのネットスコアにより決定する
ハンディキャップはそれぞれ1/6を掛けたもの（端数は四捨五入）を用いる。
使用ホールは10番11番12番とし、3ホール終了後も決着がつかない場合は
13番から、さらに3ホールを行なう
5. 決勝の順位がタイの場合は、下記の順序に従って順位を決定する。
 - ① ハンディキャップ上位者
 - ② 最終ホールからのカウントバック
 - ③ ①②が等しい場合は抽選
6. 予選通過者が辞退を表明した場合
競技規則15条に従い、下位の選手を順次繰り上げ、通過を認める。

競技規則15条 抜粋

予選成績による決勝進出者が、予選終了後直ちに辞退を表明した場合は下位の者を順次繰り上げ、通過を認める。

(1) 決勝に参加するか否かにかかわらず、予選通過者にはハンディキャップ規定に定める競技会ポイントを付与する。予選通過の記念品がある場合も同様である。

(2) 予選終了後、クラブハウスを退場した以降に決勝を棄権した者は、次回参加のクラブ競技会において、入賞の資格を失う。

平成21年7月12日に開催されました競技委員会におきまして一部競技規則が改定されました。

(3) 追記

繰上通過の対象になった者に限り、決勝を辞退したうえで、決勝と同週に行われるマンスリーカップにおいて出場資格を失うことなく、参加できる。